共創ネットワーク

学林舎情報

●発行日:2020年10月17日(土)

〒661-0035 兵庫県尼崎市武庫之荘3-19-3 TEL 06-4962-5876 FAX 06-4962-5877 e-mail info@gakurin.co.jp



CAKURINGHA PPC

学習の行き先2021年の高校入試に関して

新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって休校期間が長引き、学校が再開されたあとも、さまざまな学校行事が中止や延期を余儀なくされています。また、休校による学習の遅れを取り戻すべく、多くの自治体で夏休みが短縮されました。このような状況を受け、来春実施の高校入試について、文部科学省から各自治体へ向けて、「①スポーツ・文化関係の行事の中止などにより生徒が不利益を被ることがないように、②調査書を活用する場合、出席日数や学習評価の内容等の記載により、特定の志願者が不利益を被ることがないように、③出題範囲や内容、出題方法について適切な工夫を行う。」ことなどを記載した通知が出されています。

この通知を受け、2021年度の高校入試について、各自治体では地域の実情を踏まえた対応策の決定がなされています。各自治体の対応は大きく 2 つに分けることができます。1 つは、東京都や大阪府のように、通知に基づき出題範囲の縮小や出題方法の見直しを行うというもの、もう1つは、兵庫県や広島県などのように、特別な対応は行わず、例年通りの入試を実施するというものです。地域によって対応が異なりますので、受験する学校の対応を確認しておく必要があるといえます。

3 密を避けるという観点から、学校説明会やオープンスクール、学園祭などの行事が中止されたり、オンラインでの開催に変更されたりしたことで、志望校がなかなか決められないケースも考えられます。学校のホームページを見てその学校の雰囲気や、カリキュラム、進学実績など学校選びに必要な情報を確認し、オン

ラインでの説明会にも積極的に参加するなどして、不安 や疑問などをひとつずつ解消していくことが大切です。

2 学期も中盤に差し掛かり、受験勉強も本格化してきた頃ですが、今年はコロナウイルスの影響で、例年とは異なる点も多く、受験生も受験生を支えるご家族も不安で一杯だと思います。確かに、新型コロナウイルスという未知のウイルスの前に様々な常識が改められ、これまでの当たり前が通用しない状況があります。受験においても例外ではなく、先が読めない、これまでの経験が通用しないという、わからないことに対する漠然とした不安が大きいと思います。さらに、受験日が近づくと、コロナに感染しないか、入試会場での密は大丈夫か、インフルエンザとの同時流行は大丈夫か、など健康面への不安も出てくるでしょう。

しかし、学校での授業が遅れていることや、出題範囲が変更になることも、万全な体調で入試当日を迎えられるかという不安も、これまで経験したことがない入試であることも、すべて皆が同じ条件です。自分だけが不利だということはありません。であれば、不安だからと後ろ向きになるのではなく、志望校合格に向かって、自分が今すべきこと、今できることを精一杯実行していくことが大切だと思います。

高校入試では、これまでも中1、中2の学習内容を問う問題が多く出されてきましたが、今年はその傾向がより強くなることが予想されます。今、学校で学習している3年生の内容は授業や宿題、定期テストの勉強を活用して効率的に定着をはかり、受験勉強として、中1、中2の苦手単元を克服し、その上で実際の入試問題に挑戦してみて下さい。

また、休校期間や夏休み短縮の影響もあり、模擬試験などの受験機会も減っているとは思いますので、塾の模擬試験だけでなく、受けられるものがあれば、外部の模擬試験も積極的に活用しましょう。模擬試験では、「不特定多数の人の中で、いつもと異なる環境で試験を受けることに慣れる」、「公共交通機関を利用した移動

典別ネットワーク学林舎情報

に慣れる」、「試験時間の配分に慣れる」、「受験票など持 ち物の確認をする」など、試験当日の動きをシミュレー ションする上で参考になることがたくさんあります。 そして、結果が返ってきたら、間違えた単元を必ず復習 するようにしましょう。模擬試験の結果で合否が決ま るわけではありません。今できなかった問題は、入試ま でにできるようにすればよいのです。こつこつ、小さな 努力を積み重ねた上に、志望校合格があります。

過去問にも取り掛かる頃だと思いますが、過去問を 解くときには、1教科ずつであっても、必ず時間を計り、 時間配分に気をつけながら、本番と同じ順に解くよう にしましょう。できれば、休日などを利用して、本番と 同じ時間帯に、本番と同じ順序で、本番と同じ筆記用具 や時計を使って全教科通して解いてみるとよいかと思 います。案外、5教科を通して解くと、集中力が途切れ て思わぬミスをしてしまうということもあります。

これからは対応力が求められる時代です。不安に打 ち勝ち、今できることを着実に実行した結果、受験生の 方々に満開の桜が咲きますことを、心より願っており ます。

(文/学林舎編集部)

学習の行き先 中止になった 全国学力テストから

全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)は、2007 年度より毎年、全国の小学6年生と中学3年生全員を 対象に実施されています。文部科学省が提示する全国 学力テストの実施目的は、以下の3点です。

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点 から、全国の児童生徒の学力や学習状況を把握・分 析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 2 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習 状況の改善等に役立てる。

3 そのような取組を通じて、教育に関する継続的な 検証改善サイクルを確立する。

2020年度の実施は、コロナ禍の影響によって中止と なりましたが、この機に、全国学力テストの見直しなど が議論されています。全国学力テストには、全国の児童 生徒の学習状況を国が調査し、「教育政策に生かすため の基礎資料にする」側面と、「個々の学校の指導に役立 てる」という側面があります。今回は、「個々の学校の指 導に役立てる」という側面に着目します。

全国学力テストは、該当学年の児童生徒が全員受検 することから、一人一人の生徒の弱点を読みとること が可能だとされていました。しかし、実際には、限られ た時間で行うテストでは、多岐にわたる範囲の一部し か出題することができないため、一部の領域のみの調 査となってしまい、児童生徒の学力の全体像をはかる ことはできません。また、年によって出題内容が異な り、さらに児童生徒の学力の経年変化をはかるもので もないため、複数年を比較することができません。した がって、個々の学校の指導に役立てるのは難しいので はないかという議論がなされています。

また、従来全国学力テストは、「主に知識」を問うA問 題と「主に活用」を問うB問題に分けて出題していまし たが、2019 年度からは、A問題とB問題が一体的に問 われるようになりました。従来のテストにおいては、A 問題よりもB問題の正答率が低いという問題点があり ましたが、新学習指導要領には、この問題点を克服する ために、思考力や判断力、表現力を身につけることが盛 り込まれています。

このような自分で考え、判断し、表現する力は、知識 偏重の授業では身に付きません。対話型の授業を行っ て、自分の考えをまとめて発言したり、相手の考えを聞 いて自分の考えとの共通点や相違点を考えたりする時 間をつくることが必要です。また、記述力を上げるに は、読書の時間や文章を書く練習をする時間が必要で す。したがって、現段階では、全国学力テストで確かめ ようとしている力を身につけられるには至っていない と考えられます。

サリカラ 学林舎情報

これらのことから、現状の全国学力テストは、現代社 会において本当に必要な学力を確かめ、教育施策に生 かすための基礎資料となるような調査にはなっていな いのではないでしょうか。

全国学力テストは、今後、СВТ(コンピュータで実 施される調査) に移行することが検討されており、IC Tの導入、全国への普及といった課題もあります。現状 の全国学力テストは課題が多いという議論があること からも、今後の全国学力テストがどうあるべきかを考 えていくべきです。

(文/学林舎編集部)

教育の行き先 教育と学習のちがい

皆さんは、「教育」と「学習」の違いを知っていますか。 似ているようにも思えますが、漢字の意味をそのまま とらえると、それぞれ「教え育てること」「学び習うこと」 となります。

大辞林(第三版)によると、以下のような意味が掲載 されています。

「教育」とは…

他人に対して意図的な働きかけを行うことによっ て、その人を望ましい方向へ変化させること。広義に は、人間形成に作用するすべての精神的影響をいう。そ の活動が行われる場により、家庭教育・学校教育・社 会教育に大別される。

「学習」とは…

- ①まなびおさめること。勉強すること。
- ②生後の反復した経験によって、個々の個体の行動に 環境に対して適応した変化が現れる過程。ヒトでは 社会的生活に関与するほとんどすべての行動がこれ によって習得される。

③過去の経験によって行動の仕方がある程度永続的に 変容すること。新しい習慣が形成されること。

④新しい知識の獲得、感情の深化、よき習慣の形成など の目標に向かって努力を伴って展開される意識的行動。

「学習」の意味①~④のうち、「教育」と混同されやす いのは①の意味でしょうか。しかし、「学習」と「教育」を 比べてみると、例えば、「子どもたちを教育する」「学校 教育」などのような使い方をしますが、「子どもたちを 学習する」「学校学習」のようには使いません。「学習」を 使う場合は、「子どもたちが学習する」「学習参考書」な どとなります。

つまり、「教育」とは受動的で第三者の意思によるも の、「学習」とは能動的で自分自身の意思によるもので、 それぞれがまったく別のものだということがわかりま す。そう言われると、「教育」よりも「学習」のほうが良い と思われる方もいるかもしれません。しかし、「学習」す るきっかけを与えるために「教育」が必要な場合や、「学 習」よりも「教育」のほうが、個人差が出にくいこともあ り、どちらが良いのかを判断するのは難しいのが現状 です。

しかし、子どもたちにとって一番大切なことは、「教 育」してもらうのではなく、自ら「学習」しようとする姿 勢です。この姿勢がなければ、大人がどれだけ「教育」を しても、子どもが継続的に成長していくことは難しい でしょう。「教育」されることに慣れてしまい、自ら考え て行動する力、何事に対してもやる気を持って取り組 む力などが失われていってしまいます。そうならない ために、私たち大人が出来ることは、「学習」しようとす る子どもたちを「教育」でサポートすることではないで しょうか。

(文/学林舎編集部)

▶ 共創ネットワーク 学林舎情報

コロナ禍のアスリートが 抱えるリスク

新型コロナウイルス・新型肺炎の感染拡大で、一般 社会のあらゆる分野で活動に制限が出ました。活動再 開でも新しい生活様式に基づいて、それぞれの分野の 特性に沿ったウイルス感染予防・医療プロトコルを策 定することが重要となります。教育機関ではオンライ ン授業と教室での対面授業を組み合わせた、ハイブリ ッド授業を実施しています。職場もオフィスでの勤務 と自宅での在宅勤務の組み合わせた、新しい働き方が 進んでいます。一方スポーツ界は人と人が競い合うこ とが前提で、競技によっては接触が避けられないケー スも多くあります。ラグビーや格闘技などはソーシャ ルディスタンスはまず不可能ですので、競技参加者に 感染者がいない、という保証を持って試合や練習を実 施することが重要です。

ウイルスという見えない相手から感染を防ぐのはと ても困難な状況ですが、他にコロナ禍でスポーツ界で 抱える問題も深刻化しています。スポーツ活動の制限 を受けて目標を失ったアスリートが違法薬物に手を出 したり、経済的に苦しい環境のアスリートが詐欺など の犯罪行為に手を染めるといった事件が発生していま す。また、不倫といった家庭問題も発覚するなど、アス リートが精神的に不安定になるケースも出ています。 疫病のウイルスやインターネットを介し PC やスマホ に感染するウイルス同様、人の思考に入り込んで人生 の道を外れさせるのも、悪意のウイルスといえるので しょう。これは外からの誘いというウイルスと、自分の 内面から生まれる悪意の欲というウイルスがあります。 アスリートにとって競技力を高めたり、勝利をつかむ 上で向上心という欲が必要です。しかし、この欲が悪意 にそまると人の道に外れるリスクをはらんでいます。 数年前に賭博に手を出したトップアスリートが、"ギ

ャンブルでも負けたくなかった"という意味の発言を されました。欲を正しい生き方に導くために、良識ある 理性を機能させなければいけません。

日本ではスポーツという狭い世界で生きることが一 般的でした。日本のスポーツ界でよく聞かれる言い訳 があります。"日本人は体格・体力が劣るから、勉強を 犠牲にしてもスポーツを頑張らないと、世界に通用し ない!"です。しかし、近年バスケットボールの八村 塁、渡辺雄太、陸上のサニブラウン、サッカーの遠藤翼 など、学業を重視・優先するアメリカの大学でスポー ツをし、文武両道を実践する日本の若者が増えていま す。アジアに目を向けると、リオオリンピックで王者マ イケル・フェルプスが出場した6種目中唯一銀メダル に終わった競泳男子 100m バタフライで、金メダルを獲 得したのはシンガポール初の金メダリストとなったジ ョセフ・スクーリングでした。スクーリングは当時世 界大学ランキング 46 位のテキサス大学の学生でした (東京大学は43位)。国際的なスポーツ大会で大きな実 績のないシンガポールでも、若者がアメリカの大学へ 留学し、学業を優先しながらスポーツで世界のトップ になることを証明しています。

以前阪神タイガースで活躍したマット・マートンが "一つの小さな世界に閉じこもることは、とても危険 です。教育が殻を破って違う道もあると気づかせてく れるのです。バッターボックスの外に出てみませんか" と、日本のスポーツ界のスポーツ偏重に警笛を鳴らし ています。

学業とスポーツの両立だけでは、欲を惑わす悪意の ウイルスから思考を守り、誠実で正しく導くための理 性を育むことはできません。人生を正しく導く理性を 育むためには、継続して日々実践できるプログラムが 重要です。マートンはジョージア工科大学に在学中、ト ータル・パーソン・プログラムというアスリート育成 プログラムを実践しました。アスリートが人生をより よく生き抜くために、学業とスポーツ、そして正しい生 き方を実践するプログラムの整備が求められます。

味の素ナショナルトレーニングセンターには「人間 力なくして競技力向上なし」という、JOC 選手強化本部 スローガンが掲げられています。単なる掛け声ではな く、アスリートの前に一人の人として正しく生きるた めの支援プログラムが必要です。

(つづく)